

## 2年 展開

時間	児童の活動	教師の支援	備考
5	1. 「かっこう」の歌詞唱と階名唱をする。 ・情景を思い浮かべながら ・友達と声を聴き合って ・拍の流れを感じて身体反応しながら	・児童を近くに集め伴奏をする。 ・3拍子の拍の流れを感じた歌い方や、柔らかな歌声を褒める。 ・1フレーズを歌う児童を指名する。	・「かっこう」の絵譜
3	2. 鍵盤ハーモニカを教師の後に続いて吹く。 ・同じ音でタンギング ・初めの音だけタンギング	・タンギングは種を飛ばす感じを思い出させる。 ・指番号や手の形を意識できるように声をかける。	
1	3. 本時の学習課題を知る。	・学習課題を貼付する。	・学習課題を書いた紙
ゆびづかいに 気をつけて「かっこう」を グループのともだちとなかよくれんしゅうしよう。			
2	4. 自分の目標を発表する。 ・2段目をきちんと指をうごかしてふけるようにしたい。 ・なめらかにふけるようにしたい。	・あらかじめ今日の目標を書かせておく。 ・2, 3名の児童を指名し、発表させる。	・各グループ(3~4名)に1台ノートパソコンを用意しておく。
20	5. グループごとに鍵盤ハーモニカの練習をする。 決めたフレーズだけを練習したい子達のグループ 丁寧に自分の音を確かめながら練習したい子達のグループ 友達と合わせながら練習したい子達のグループ	・グループに分かれて練習をするように指示する。 ・パソコンのコースを選んで使えるように言う。 ・鍵盤ハーモニカの指使いやタンギングで困っている児童がいいたらアドバイスする。 ・上手に吹けていたら褒める。 ・グループで聴き合ったり、教えあったりして仲良く練習できるよう励ます。	・授業の目標、感想を書く用紙
10	6. 練習の成果を確かめる。	・感想を言える児童を指名する。 ・演奏のよいところを教師も褒める。	
3	7. 今日の授業の感想を書く。	・うまくできたことや困ったことを書かせる。	
1	8. 次時の予告をする。	・次時は、さらに練習し、発表会を行うことを告げる。	